

老年看護学実習 ルーブリック評価表

学籍番号

学生氏名

| | 4点 | 3点 | 2点 | 1点 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本的な人間関係コミュニケーション | <input type="checkbox"/> 患者に対する言動や態度は看護実習学生としてふさわしく、指導者や他の職員、患者、家族等から助言されることもなかった | <input type="checkbox"/> 看護実習学生として患者に対する言動や態度について、指導者や他の職員、患者、家族等から注意があったが、その後改善し注意されることがなくなった | <input type="checkbox"/> 看護実習学生として患者に対する言動や態度について、指導者や他の職員、患者、家族等から注意があり、その後も注意されることが続いた | <input type="checkbox"/> 看護実習学生として患者に対する言動や態度について、指導者や他の職員、患者、家族等から注意があり、その後も注意されることが続き、他者との関係が悪化した |
| | <input type="checkbox"/> 指導者に助言を得るタイミングや言葉遣いは適切であった | <input type="checkbox"/> 指導者に助言を得るタイミングや言葉遣いについて注意されたが、その後改善し注意されることがなくなった | <input type="checkbox"/> 指導者に助言を得るタイミングや言葉遣いについて注意されたが、その後も注意されることが続いた | <input type="checkbox"/> 指導者に助言を得るタイミングや言葉遣いについて注意されたが、その後も注意されることが続き、関係が悪化した |
| | <input type="checkbox"/> 看護職以外の専門家に助言を得る際には、指導者に相談をした後に行った | <input type="checkbox"/> 看護職以外の専門家に助言を得る際に、指導者に相談せず助言を得たが、タイミングや言動、態度等について注意されることはなかった | <input type="checkbox"/> 看護職以外の専門家に助言を得る際に、指導者に相談せず助言をもらい、またそのタイミングや言動、態度等について注意を受けた | <input type="checkbox"/> 看護職以外の専門家に助言を得る際に、指導者に相談せず助言をもらい、またそのタイミングや言動、態度等について注意を受け、指導者やその他の専門家との関係が悪化した |
| | <input type="checkbox"/> 患者の家族との面接について、指導者の助言を受けた後に行うことができた | <input type="checkbox"/> 患者の家族との面接について、指導者の助言を受けた後に行うことを予定したが、できなかった <input type="checkbox"/> 該当なし | <input type="checkbox"/> 患者の家族との面接について、指導者の助言を受けずに行った | <input type="checkbox"/> 患者の家族との面接について、指導者の助言を受けずに行い、他者との関係が悪化した |
| | <input type="checkbox"/> 実施しようとする看護援助について、学生一人で・看護師の見守りのもとに・見学のいずれのレベルかを指導者に確認し、報告をした後に行うことができた | <input type="checkbox"/> 実施しようとする看護援助について、学生一人で・看護師の見守りのもとに・見学のいずれのレベルかを指導者に確認し、報告をした後に行うことができたが、二度目以降の実施において報告をせずに行ったことがあった | <input type="checkbox"/> その臨床で初めて行う看護援助に対して、学生一人で・看護師の見守りのもとに・見学のいずれのレベルかを指導者に確認や報告をせずに行った | <input type="checkbox"/> その臨床で初めて行う看護援助に対して、学生一人で・看護師の見守りのもとに・見学のいずれのレベルかを指導者に確認や報告をせずに行い、そのことがアクシデントあるいはインシデントにつながった |
| <input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉の他職種連携の必要性やチーム医療における看護師の役割について理解できた | <input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉の他職種連携の必要性やチーム医療における看護師の役割について概ね理解できた | <input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉の他職種連携の必要性は理解したが、チーム医療における看護師の役割については考えることができなかった | <input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉の他職種連携の必要性や、チーム医療における看護師の役割について、考えることができなかった | |
| 情報収集 アセスメント | <input type="checkbox"/> 患者の認知機能をアセスメントするための観察ポイントが理解でき、評価ツールを使いながら正しくアセスメントすることができた | <input type="checkbox"/> 患者の認知機能をアセスメントするための観察ポイントが理解でき、評価ツールを使いながらアセスメントした | <input type="checkbox"/> 患者の認知機能をアセスメントするために評価ツールを使ったが、観察ポイントが十分に理解できなかった | <input type="checkbox"/> 患者の認知機能のアセスメントについて、評価ツールを使わなかった。また、観察ポイントも全く理解できなかった。 |
| | <input type="checkbox"/> 患者の心理的、スピリチュアルな側面について考え、患者の強みや心のよりどころとなるものについて記載することができた | <input type="checkbox"/> 患者の心理的、スピリチュアルな側面について考えたが、患者の強みや心のよりどころとなるものを見出すことができなかった | <input type="checkbox"/> 患者の心理的、スピリチュアルな側面について考えたが、十分に関連する情報を整理することができなかった | <input type="checkbox"/> 患者の心理的、スピリチュアルな側面を考えることができなかった |
| | <input type="checkbox"/> 患者の主訴あるいは加齢や疾患から引き起こされる身体状態の変化や個別性を加味してアセスメントできた | <input type="checkbox"/> 患者の主訴あるいは疾患から引き起こされる身体状態の変化についてはアセスメントできたが、加齢や個別性を加味することが十分にできなかった | <input type="checkbox"/> 患者の主訴あるいは加齢や疾患から引き起こされる身体状態の変化や個別性を加味してアセスメントすることが十分にできなかった | <input type="checkbox"/> 患者の加齢や疾患から引き起こされる身体状態の変化や主訴について情報を十分に収集することができず、アセスメントが不十分であった |
| | <input type="checkbox"/> 患者の状態を継続して観察し、比較、評価することができた | <input type="checkbox"/> 日々の患者の状態を観察し、比較、評価することができたが、継続した視点での比較、評価が十分でなかった | <input type="checkbox"/> 日々の患者の状態を観察し、比較、評価することができたが、継続した視点での比較、評価ができなかった | <input type="checkbox"/> 日々の患者の状態を観察することにはできたが、これまでの患者の状態や、基準値、正常値などと比較・評価することができなかった |
| | <input type="checkbox"/> 患者を取り巻く保健・医療・福祉の社会資源を理解し、QOL向上に向けた活用について考えることができた | <input type="checkbox"/> 患者を取り巻く保健・医療・福祉の社会資源を理解し、QOL向上に向けた活用について概ね考えることができた | <input type="checkbox"/> 患者を取り巻く保健・医療・福祉の社会資源を理解することができたが、QOL向上に向けた活用について考えることができなかった | <input type="checkbox"/> 患者を取り巻く保健・医療・福祉の社会資源やその活用について考えることができなかった |
| <input type="checkbox"/> 関連図において必要な情報の記載があり、関連付けも正しくできた | <input type="checkbox"/> 関連図において、必要な情報や関連付けについて、指導者による一部修正があった | <input type="checkbox"/> 関連図において、必要な情報や関連付けについて、指導者による修正が多かった | <input type="checkbox"/> 関連図において情報が不十分であり、関連付けにもかなりの指導者による修正が必要であった | |
| <input type="checkbox"/> 看護診断名を正しく導き出すことができた | <input type="checkbox"/> 看護診断名を導き出すことができたが、指導者による一部修正があった | <input type="checkbox"/> 看護診断名を導き出すことができたが、指導者による修正が多かった | <input type="checkbox"/> 看護診断名を導き出すことができなかった | |
| 計画立案 | <input type="checkbox"/> 看護目標は、患者の強み（または健康な部分）を支える、あるいは生かした到達可能なものであった | <input type="checkbox"/> 看護目標は、概ね患者の強みを活かした、到達可能なものとなっている | <input type="checkbox"/> 看護目標は、看護診断と照らし合わせると妥当であるが、患者独自の目標とはいえない | <input type="checkbox"/> 看護診断に対する看護目標となっていない |
| | <input type="checkbox"/> セルフケア理論に基づいて、介入方法を導き出すことができた | <input type="checkbox"/> セルフケア理論に基づいて、介入方法を導き出すことが概ねできた | <input type="checkbox"/> セルフケア理論に基づいて、介入方法を導き出すことがほとんどできなかった | <input type="checkbox"/> セルフケア理論に基づいて、介入方法を導き出すことをしなかった |
| | <input type="checkbox"/> 看護計画は、疾患のみでなく個別性や発達段階を加味しており、具体的であった | <input type="checkbox"/> 看護計画は、疾患のみでなく個別性や発達段階を加味し、具体的に立案することが概ねできた | <input type="checkbox"/> 看護計画は、個別性や発達段階を加味することが不十分であり、具体性に欠ける | <input type="checkbox"/> 看護計画は、発達段階や個別性を加味しておらず、具体的でない |
| <input type="checkbox"/> 看護計画の記載方法は適切であった | <input type="checkbox"/> 看護計画の記載方法は助言をもとに適切に行うことができた | <input type="checkbox"/> 看護計画の記載にかなりの助言を要した | <input type="checkbox"/> 看護計画の記載にかなりの助言を受けたが、ほとんど十分に記載できなかった | |
| 実施 評価 | <input type="checkbox"/> 立案した看護計画に従って看護介入ができ、ケア提供時の患者の反応に応じてケア実践を工夫することができた | <input type="checkbox"/> 立案した看護計画にそって看護介入をし、ケア提供時の患者の反応を観察し、反応に応じたケアの工夫を多少できた | <input type="checkbox"/> 立案した看護計画にそって看護介入をし、ケア提供時の患者の反応を観察したが、反応に応じたケアの工夫ができなかった | <input type="checkbox"/> 看護計画に沿った看護介入に意識が集中し、患者の反応を十分に観察することができなかった |
| | <input type="checkbox"/> 看護問題にはあがらない生活環境や生活リズムを整えるための援助についても実施できた | <input type="checkbox"/> 看護問題にはあがらない生活環境や生活リズムを整えるための援助についても、多少実施できた | <input type="checkbox"/> 看護問題にはあがらない生活環境や生活リズムを整えるための援助については、ほとんど実施できなかった | <input type="checkbox"/> 看護問題にはあがらない生活環境や生活リズムを整えるための援助について考えることができなかった |
| | <input type="checkbox"/> 患者の日々の状態を観察し、状態に応じた看護計画の修正や実践ができた | <input type="checkbox"/> 患者の日々の状態を観察し、状態に応じて看護計画を修正したが、実践まで至らなかった | <input type="checkbox"/> 患者の日々の状態を観察することができたが、状態に応じて看護計画を修正することができなかった | <input type="checkbox"/> 患者の日々の状態を観察し変化を捉えることができなかった |
| | <input type="checkbox"/> 評価基準に基づき、看護計画に沿った看護実践や設定した目標についての評価ができた | <input type="checkbox"/> 評価基準に基づいた看護実践の評価をしたが、指導者による一部修正があった | <input type="checkbox"/> 評価基準に基づいた看護実践の評価をしたが、指導者による修正が多かった | <input type="checkbox"/> 評価基準に基づいた看護実践の評価ができず、指導者による修正が多かった |
| <input type="checkbox"/> 看護記録はSOAPで適切に記載できた | <input type="checkbox"/> 看護記録はSOAPで助言をもとに適切に記載できた | <input type="checkbox"/> 看護記録はSOAPで記載することによりかなりの助言を要した | <input type="checkbox"/> 看護記録はSOAPで記載することが、助言があってもほとんどできなかった | |
| 実習態度 | <input type="checkbox"/> 身だしなみ、挨拶、時間を守る、学生間の役割を担う等の社会人として常識ある行動がとれた | <input type="checkbox"/> 身だしなみ、挨拶、時間を守る、学生間の役割を担う等の社会人として常識ある行動が概ねとれた | <input type="checkbox"/> 身だしなみ、挨拶、時間を守る、学生間の役割を担う等について注意を受けることがあったが、その後は注意されることがなくなった | <input type="checkbox"/> 身だしなみ、挨拶、時間を守る、学生間の役割を担う等について注意を受けたが、その後も注意されることが続いた |
| | <input type="checkbox"/> 提出物・記録物を指示された期日までに決められた方法で作成し、提出できた | <input type="checkbox"/> 提出物・記録物を指示された期日までに作成し提出したが、内容が不十分であった | <input type="checkbox"/> 提出物・記録物を決められた方法で作成したが、指示された期日までに提出できず、遅れて提出した | <input type="checkbox"/> 提出物・記録物を決められた方法で作成できず、指示された期日までに提出できなかった |
| | <input type="checkbox"/> 書類や個人情報の管理について十分に理解し、適切に管理した | <input type="checkbox"/> 書類や個人情報の管理について十分に理解し、概ね適切に管理できた | <input type="checkbox"/> 書類や個人情報の管理が適切に行うことができなかった | <input type="checkbox"/> 書類や個人情報の管理が適切に行えず、そのことがアクシデントあるいはインシデントにつながった |
| | <input type="checkbox"/> 看護学生として自己の役割を認識し、誠実で安定した態度をとることができた | <input type="checkbox"/> 看護学生として自己の役割を認識し、誠実で安定した態度をとることが概ねできた | <input type="checkbox"/> 看護学生として自己の役割を認識し、誠実で安定した態度をとるようにした | <input type="checkbox"/> 看護学生としての自己の役割を認識できず、誠実で安定した態度がとれなかった |
| | <input type="checkbox"/> 実習を積極的、主体的に行うことができた | <input type="checkbox"/> 実習を積極的、主体的に行うことが概ねできた | <input type="checkbox"/> 実習を積極的、主体的に行うことがあまりできなかった | <input type="checkbox"/> 実習を積極的、主体的に行っていないと注意を受けた |
| | <input type="checkbox"/> カンファレンスではあらかじめテーマと役割を決め運営することができた | <input type="checkbox"/> カンファレンスではあらかじめテーマと役割を決め運営することが概ねできた | <input type="checkbox"/> カンファレンスではあらかじめテーマや役割が決まっていなかった | <input type="checkbox"/> カンファレンスではテーマや役割が決まっていなかった |
| <input type="checkbox"/> カンファレンスでは、テーマに沿った意見交換や議論が活発になされ、結果あるいは結論を指導者の助言を得ながら導き出すことができた | <input type="checkbox"/> カンファレンスでは、テーマに沿った意見交換や議論がなされ、結果あるいは結論を指導者の助言を得ながら導き出すことが概ねできた | <input type="checkbox"/> カンファレンスでは、テーマに沿って発言はあるが、議論にはならず、学生なりの結果や結論を導き出すにいたらなかった | <input type="checkbox"/> カンファレンスでは、テーマに沿って各メンバーが意見を発言するだけに終わった | |